

<様式1> 管理運営状況評価書

は選択入力項目

は自動計算のため入力不要

【対象年度:令和2年度】

(①歴史・文化施設)

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名		文化会館シオーネ		担当課名	文化・スポーツ振興課	記入者職氏名	主査 石川直輝
区分		内容・説明					
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市文化会館シオーネ条例					
	(2)施設設置目的	市民の芸術及び文化の向上並びに福祉の増進を図る。					
	(3)施設が有する設備、機能の概要	大ホール(収容人員652席)、楽屋1~5、小ホール(移動席200席)、大会議室(定員100名)、小会議室(定員14名)、団体交流室(定員20名)、和室(24畳)、展示ロビー、屋外ステージ(収容人員600名)、駐車場240台(大東図書館と兼用)					
	(4)施設建設年度	平成10年度					
	(5)耐震性能の有無	有					
	(6)将来予想される改修経費(想定年度と費用見込み)	屋外防水工事(令和5年頃 約2,500万円)					
		外部シーリング改修(令和6年頃 約1,500万円)					
		空調改修(令和7年頃 約2,000万円)					
		舞台装置改修工事(令和8年頃 約5,000万)					
	(7)指定管理者名	株式会社 SBSプロモーション					
	(8)指定期間	令和2年 4月1日 から 令和7年 3月31日 まで					
	(9)債務負担行為設定の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 設定あり <input type="checkbox"/> 設定なし		※設定ありの場合、(期間 令和2年度 ~ 令和6年度) (限度額 749,000 千円)			
	(10)施設の管理運営形態	③指定管理料+利用料金併用制度					
	(11)自主事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。			
(12)その他事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。				
(13)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) <input type="checkbox"/> 提出なし						
(14)利用者満足度調査等実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合、(直近の実施年度 令和2年度)				

区分		H30実績	R01実績	R02実績	R03当初	備考
(1)施設利用者数	(目標値)	80,000	103,000	110,000	55,000	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。
	(実績値)	87,110	77,894	28,213		
内訳 (施設・設備ごと)	大ホール	24,898	22,688	7,024		
	小ホール	19,504	18,143	7,030		
	大会議室	13,495	10,375	9,728		
	小会議室	1,989	1,313	839		
	和室	2,224	1,172	624		
	楽屋	3,411	2,732	1,294		
	稽古場	3,102	2,586	787		
	スタッフルーム	236	177	117		
	展示ホール	11,351	11,517	220		
	野外ステージ 他	6,900	7,191	550		
(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓
大ホール (定員 人)	A平日昼間	21.8%	14.0%	8.1%		利用日数31/(営業日数191×2区分)
	B平日夜間	14.1%	14.3%	3.1%		利用日数6/営業日数191
	C土日祝昼間	74.4%	44.1%	18.5%		利用日数43/(営業日数116×2区分)
	D土日祝夜間	46.5%	28.2%	8.6%		利用日数10/営業日数116
小ホール (定員 人)	A平日昼間	55.8%	34.8%	31.0%		利用日数122/(営業日数191×2区分+11日)
	B平日夜間	78.5%	73.0%	75.9%		利用日数145/営業日数191
	C土日祝昼間	81.7%	67.7%	40.1%		利用日数93/(営業日数116×2区分)
	D土日祝夜間	73.9%	79.1%	28.4%		利用日数33/営業日数116
稽古場	A平日昼間	36.8%	21.5%	7.6%		利用日数29/(営業日数191×2区分)
	B平日夜間	66.5%	60.2%	26.2%		利用日数50/営業日数191

(施設・設備ごと)	(定員 人)	C土日祝昼間	78.3%	65.5%	37.1%		利用日数86/(営業日数116×2区分)
		D土日祝夜間	53.9%	41.8%	6.0%		利用日数7/営業日数116
	大会議室① (定員 人)	A平日昼間	71.9%	35.4%	31.4%		利用日数120/(営業日数191×2区分)
		B平日夜間	20.4%	53.6%	56.5%		利用日数108/営業日数191
		C土日祝昼間	66.1%	53.6%	50.9%		利用日数118/(営業日数116×2区分)
		D土日祝夜間	48.7%	48.2%	33.6%		利用日数39/営業日数116
	大会議室② (定員 人)	A平日昼間	52.1%	23.1%	18.6%		利用日数71/(営業日数191×2区分)
		B平日夜間	16.2%	11.2%	18.3%		利用日数35/営業日数191
		C土日祝昼間	57.4%	47.3%	46.1%		利用日数107/(営業日数116×2区分)
		D土日祝夜間	49.6%	46.4%	21.6%		利用日数25/営業日数116
	小会議室 (定員 人)	A平日昼間	48.8%	22.9%	8.4%		利用日数32/(営業日数191×2区分)
		B平日夜間	16.2%	9.7%	9.9%		利用日数19/営業日数191
		C土日祝昼間	47.0%	22.7%	22.8%		利用日数53/(営業日数116×2区分)
		D土日祝夜間	17.4%	9.1%	3.4%		利用日数4/営業日数116

2 利用状況	(施設・設備ごと)	和室 (定員 人)	A平日昼間	22.3%	12.1%	11.0%		利用日数42/(営業日数191×2区分)
			B平日夜間	14.7%	9.2%	15.2%		利用日数29/営業日数191
			C土日祝昼間	42.6%	21.8%	9.9%		利用日数23/(営業日数116×2区分)
			D土日祝夜間	8.7%	14.5%	14.7%		利用日数17/営業日数116
		展示ホール (定員 人)	A平日昼間	26.9%	26.1%	2.4%		利用日数9/(営業日数191×2区分)
			B平日夜間	26.2%	28.6%	2.1%		利用日数4/営業日数191
			C土日祝昼間	33.9%	33.6%	1.7%		利用日数4/(営業日数116×2区分)
			D土日祝夜間	26.1%	30.0%	1.7%		利用日数2/営業日数116
		野外ステージ (定員 人)	A平日昼間	12.4%	4.9%	0.0%		利用日数0/(営業日数191×2区分)
			B平日夜間	1.0%	0.0%	0.0%		利用日数0/営業日数191
			C土日祝昼間	29.6%	7.7%	2.2%		利用日数5/(営業日数116×2区分)
			D土日祝夜間	0.0%	0.0%	0.0%		利用日数0/営業日数116
区分			H30実績	R01実績	R02実績	R03当初	備考	
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名						※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入	
	(2)利用者一人当たりの運営経費		871	932	1,263			
	(3)運営日数		359	360	318	307	月曜休館41日、年末年始6日(12/29~1/3)、緊急事態宣言による利用自粛期間8日間(5/2~10)	
	(4)運営人員	①正規職員	8.0	8.0	4.0	4.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。	
②臨時職員		0.0	0.0	0.0	2.0			

II 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H30決算額	R01決算額	R02決算額	R03当初予算額	備考
	①人件費	62,857,584	59,387,745	23,731,156	21,389,000	
	②印刷費	2,774,293	2,780,028	505,254	728,000	
	③通信費	1,042,653	1,040,891	401,528	472,000	

(1)運営コスト(A)	④事務用品、旅費、図書費など	444,643	1,248,325	521,770	412,000	
	⑤借上料	1,641,074	1,646,894	1,702,200	1,528,000	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	4,551,808	4,727,598	0	0	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	2,557,686	1,791,919	8,766,355	8,435,000	
	計	75,869,741	72,623,400	35,628,263	32,964,000	
	対前年度増減率		△ 4.3	△ 50.9	△ 7.5	
区分		H30決算額	R01決算額	R02決算額	R03当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	33,054,169	33,770,869	27,842,283	30,585,000	
	消防設備保守点検	356,400	361,320	569,150	330,000	
	警備保障業務	298,080	300,840	264,000	276,000	
	電気工作物保守点検	504,144	508,812	552,680	467,000	
	空調設備保守点検	3,596,400	3,629,700	3,848,800	3,330,000	
	館内清掃業務	3,722,863	3,703,442	2,990,563	3,426,000	
	舞台操作管理業務	13,786,200	13,697,280	11,882,000	12,765,000	
	その他	10,790,082	11,569,475	7,735,090	9,991,000	
	②修繕費	3,960,781	1,440,751	1,010,772	1,250,000	
	③光熱水費	12,155,518	11,214,848	7,031,244	9,000,000	
	④燃料費	227,551	227,801	0	0	
	⑤清掃費	0	0	0	0	
	⑥保守点検費	0	0	0	0	
	⑦その他(施設消耗品)	1,094,090	2,748,499	168,910	278,000	
計	50,492,109	49,402,768	36,053,209	41,113,000		
対前年度増減率		△ 2.2	△ 27.0	14.0		
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)		126,361,850	122,026,168	71,681,472	74,077,000	
(4)合計のうち運営コストの割合		60.0	59.5	49.7	44.5	
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する		9,196,850	8,288,012	2,381,097		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合		12.1	11.4	6.7		

Ⅲ 収支差額の状況 注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H30決算額	R01決算額	R02決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
収支差額 a)－b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H30決算額	R01決算額	R02決算額	備考
a) 施設利用料金収入	9,196,850	8,288,012	2,381,097	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a－トータルコスト)	△ 117,165,000	△ 113,738,156	△ 69,300,375	
c) bに対する市の支出額(指定管理料)	117,165,000	113,738,156	62,004,000	

(3)自主事業及びその他事業の状況

(単位:円)

区分	H30決算額	R01決算額	R02決算額	備考
a) 自主事業の収入	8,242,301	5,857,703	32,880	H30、R01年度は、文化財団一本化事業のため、文化会館シオーネに一括計上している。
b) 自主事業の支出	5,064,465	4,813,169	0	H30、R01年度は、文化財団一本化事業のため、文化会館シオーネに一括計上している。
収支差額 a)－b)	3,177,836	1,044,534	32,880	
c) その他事業の収入				H30、R01年度は、文化財団一本化事業のため、文化会館シオーネに一括計上している。
d) その他事業の支出				H30、R01年度は、文化財団一本化事業のため、文化会館シオーネに一括計上している。
収支差額 c)－d)	0	0	0	

IV 担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている	3	
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度	90%以上	99.3%	3	
B サービス内容の満足度	90%以上	98.7%	3	
C 従業員対応の満足度	90%以上	99.3%	3	
D 施設安全対策の満足度	90%以上	97.3%	3	
E 美観・清潔感の満足度	90%以上	96.3%	3	
F 施設の利用者数	110,000人	28,213人	0	<p>【達成できていない点・主な課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県外からの来場自粛を行うなど、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めたことが影響し目標人数に届かなかった。 <p>【いつまでに、どのように対応するか】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後、新型コロナウイルス感染拡大防止は徹底するが、来場者の視点から様々な情報提供等を行い、多くの方にお越しいただけるよう努めていきたい。

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

(3) 収支の改善状況 ※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点としてください。

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。	3	
2	前年度と同等の収支状況になっている。		
1	前年度より収支状況が縮小している。		
0	収支差額が赤字となっている。		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	3	
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	2	
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	3	
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計

29

／33

V その他自由意見

--